

マイコプラズマ肺炎

2015年43週の県全体の定点当たり報告数は、42週の0.22から増加し0.89となった。マイコプラズマ肺炎は、要因は不明だが周期的に流行し、秋から冬期に多いと報告されている²⁾。千葉県でも2012年に大きな流行があったこと、2015年32～43週に38例の報告があったことから、2010年～2015年43週に報告された991例の発生状況をまとめた。

性別は、男性497例(50.2%)、女性494例(49.8%)であった。

年齢群別では、5～9歳421例(42.5%)、5歳未満269例(27.1%)、10～14歳204例(20.6%)が多い。

検査方法として報告されたのは、抗体検出950例(95.9%)、核酸検出(PCR・LAMP等)22例(2.2%)、抗原検出7例(0.7%)、記載なし6例(0.6%)、その他3例(0.3%)、電顕2例(0.2%)、塗抹検鏡1例(0.1%)であった。

参考

2) 国立感染症研究所 マイコプラズマ肺炎

URL:<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/647-disease-based/ma/mycoplasma-pneumonia/idsc/iasr-topic/2703-tpc392-j.html>

図 2010年～2015年43週千葉県のマイコプラズマ肺炎定点当たり報告数

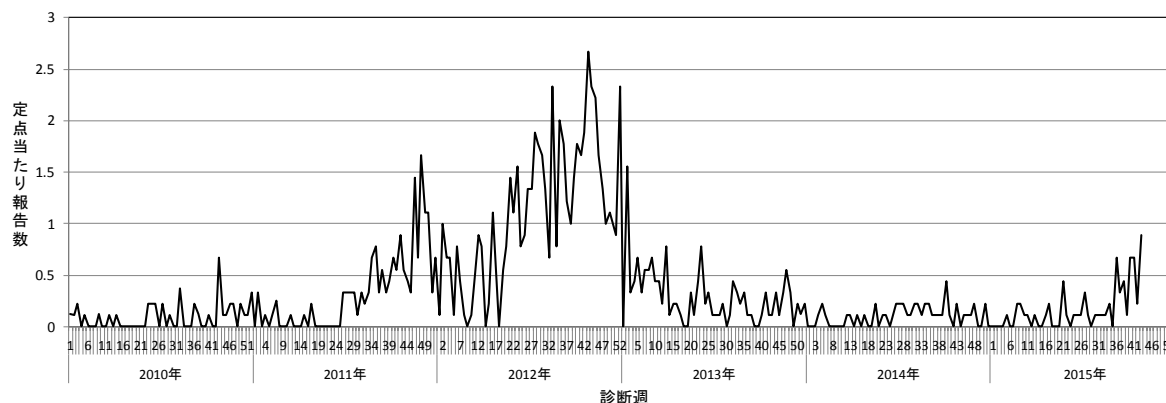


表 2010年～2015年43週千葉県のマイコプラズマ肺炎年別・性別・年齢群別報告数

		2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		合計	
		報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%
性別	男性	22	51.2	89	57.8	255	49.2	70	51.9	32	42.1	29	44.6	497	50.2
	女性	21	48.8	65	42.2	263	50.8	65	48.1	44	57.9	36	55.4	494	49.8
年齢群	5歳未満	12	27.9	37	24.0	140	27.0	43	31.9	24	31.6	13	20.0	269	27.1
	5～9歳	15	34.9	78	50.6	223	43.1	59	43.7	22	28.9	24	36.9	421	42.5
	10～14歳	13	30.2	26	16.9	101	19.5	25	18.5	21	27.6	18	27.7	204	20.6
	15～19歳	0	0.0	4	2.6	20	3.9	3	2.2	4	5.3	6	9.2	37	3.7
	20代	0	0.0	3	1.9	10	1.9	1	0.7	4	5.3	2	3.1	20	2.0
	30代	0	0.0	0	0.0	8	1.5	1	0.7	1	1.3	0	0.0	10	1.0
	40代	2	4.7	5	3.2	9	1.7	1	0.7	0	0.0	1	1.5	18	1.8
	50代	0	0.0	0	0.0	5	1.0	2	1.5	0	0.0	0	0.0	7	0.7
	60代	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
	70代	1	2.3	1	0.6	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	1.5	4	0.4
	80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	合計	43	100.0	154	100.0	518	100.0	135	100.0	76	100.0	65	100.0	991	100.0